



WHOが世界に発信！

—西日本防災システム

2016 10

砂糖入り飲料に課税を！！

NBS
119

世界保健機関 WHO は肥満や糖尿病の減少のため、砂糖入り飲料への課税を進めるよう世界各国に呼び掛けているようです。**WHO**は、砂糖入り飲料の大量消費は「肥満や糖尿病に苦しむ人々を世界で増大させる主要因だ」と指摘していて、砂糖入り飲料品の価格が上昇すれば、消費が減る明らかな証拠があるとし、「政府が課税すれば、人々の命を救える」と訴えているようです。**WHO**によりますと、2014年には世界で18歳以上の39%が「過体重」だったようです。糖尿病患者の数は1980年には1億800万人余りでしたが、2014年には4億2200万人にまで増大しているようです。

インド南部ケララ州では、増大する肥満症の対策として、高カロリーで栄養価の低いジャンクフードに**肥満税**を課しているようです。レストランやファストフードのチェーン店で販売されるハンバーガーやピザなどに**14.5%**課税するそうです。

最近ちょっとお腹と体重がなー という方 御気を付けてください！



西日本防災システム

NI SHINI HON BOHSAI SYSTEM Co., Ltd

<http://www.nbs119.co.jp/>



弊社top pageへ

